

■ 梱包明細 (プッシュプル・レバーハンドル共通)

※取付け前に必ず梱包内容をご確認ください。

■ シリンダーセット

名称	入数	詳細
シリンダー	2個	シルバー/ブラック/ゴールド
サムターン	1個	シルバー/ブラウン
脱着サムターン	1個	シルバー/ブラウン(サムターンツマミ/2個)
主錠ガードケース	1個	
補助錠ケース	1個	
鍵セット	1セット	子鍵/5本(内1本は握り部樹脂製) 工事用キー(コンストラクションキー)/3本 M4×18皿小ねじ(ケース用)/4本 M5×45トラス小ねじ(サムターン用)/2本 M5×50トラス小ねじ(脱着サムターン用)/2本
取付けねじセット	1袋	

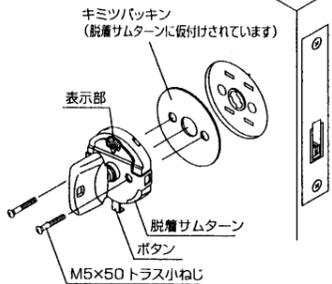
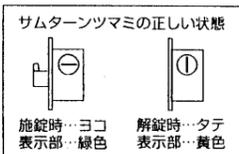
■ 主錠・補助錠取付方法 (プッシュプル・レバーハンドル共通)

- ①主錠ガードケース(上側)を取付小ねじにて取付けてください。
- ②補助錠ケース(下側)を取付小ねじにて取付けてください。
- ③封印シール付シリンダーを上側のケースに取付けてください。
この時、シリンダーに“上面”と書いてある側が上側になる様に取付けて、室内側よりサムターンと共に取付小ねじにて取付けてください。
この時、サムターン取付方向は緑丸表示を上側にし、サムターンツマミは解錠時タテ向きとなる様に取付けてください。
- ④コンストラクション装置付シリンダーを下側のケースに取付けてください。
この時、シリンダーに“上面”と書いてある側が上側になる様に取付けて、室内側より脱着サムターンを下記“脱着サムターン取付方法”に従って取付けてください。

※把手、レバーハンドルの取付については「ハンドルセット取付説明書」を参照してください。

脱着サムターン取付方法 (A部詳細図)

サムターンはボタンを下にして取付けてください。

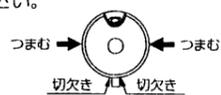


取付けねじを締め付け後、錠の作動を確認してください。確認後、サムターンの下側のボタンを押し、サムターンツマミを外してサムターンカバーをはめ込んでください。

サムターンカバーは表示窓を上にしてまっすぐはめ込んでください。

最後にサムターンツマミを差し込んでください。サムターンツマミを差し込む時は必ず下側のボタンを押したまま差し込んでください。

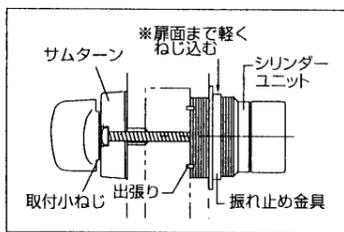
※サムターンカバーを外す場合
サムターンツマミを外してサムターンカバーの両側(扉面に近い部分)をつまみ、カバーをたわませる様にして外してください。それでも外れない場合はサムターンカバー下側(ボタンの脇)の切欠きにマイナスドライバーを入れサムターンカバーを浮かせそのままはぎ取るようにして取り外してください。



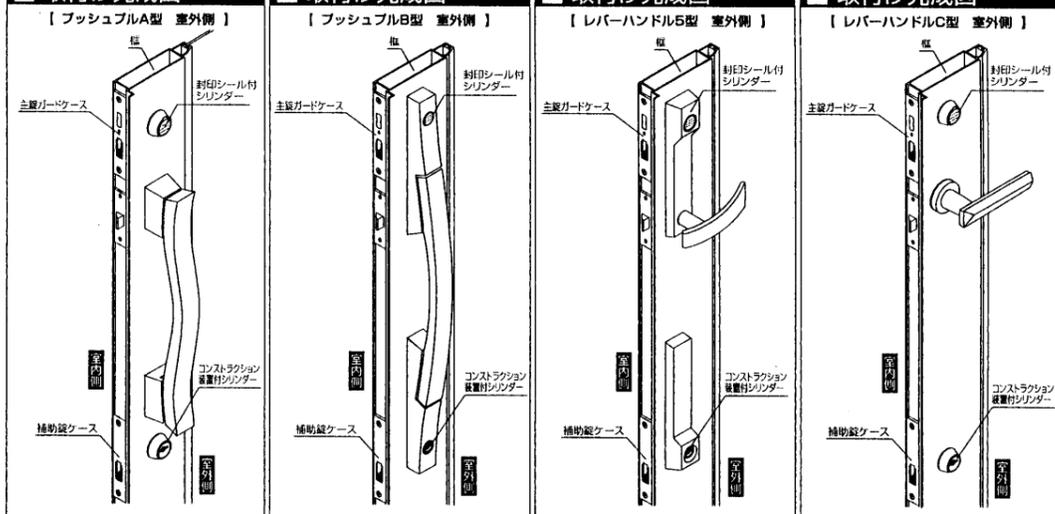
※脱着サムターンに付いている取扱説明書(タグ)は必ずお施主様に渡してください。

プッシュプルB型 レバーハンドル5型 シリンダー取付調整方法 (B部詳細)

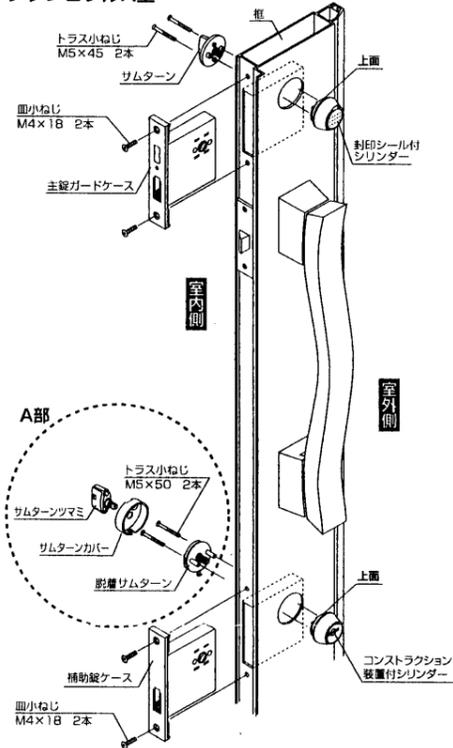
プッシュプルB型・レバーハンドル5型には振れ止め金具が付いています。シリンダーを取り付ける前に、振れ止め金具を左に回してゆるめてください。シリンダーの出張り(4ヶ所)をケースの角穴に合わせて差し込みます。振れ止め金具を扉面まで軽くねじ込んでください。(下図参照) 取付小ねじを締め込みサムターンを取付けてください。



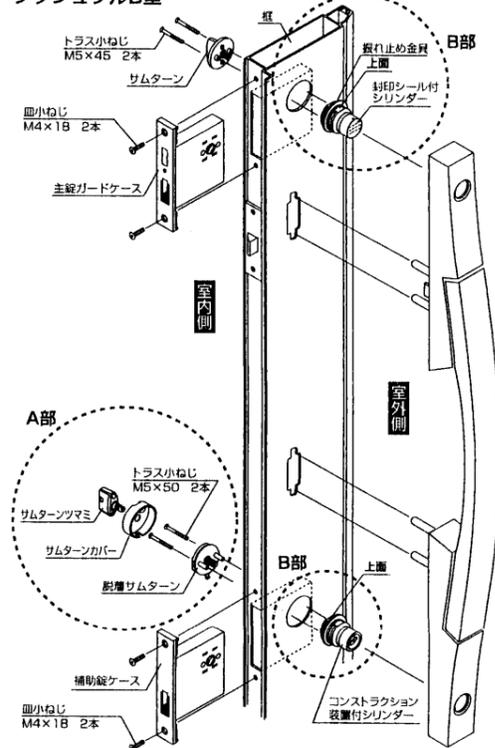
■ 取付け完成図



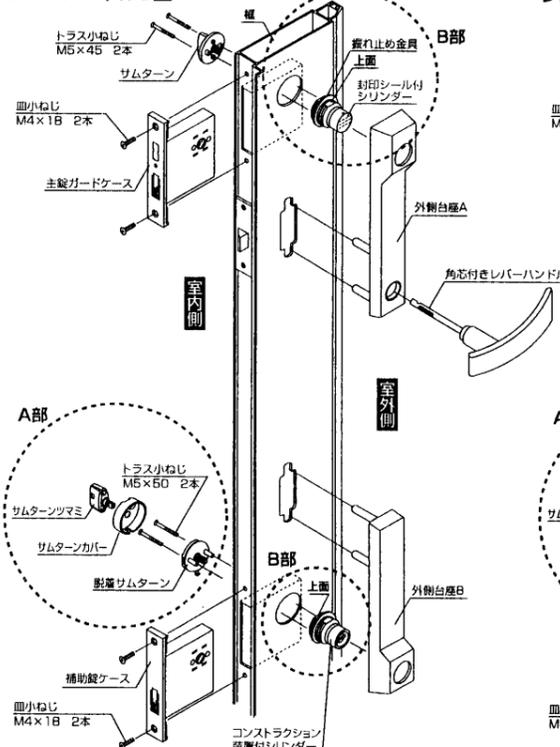
プッシュプルA型



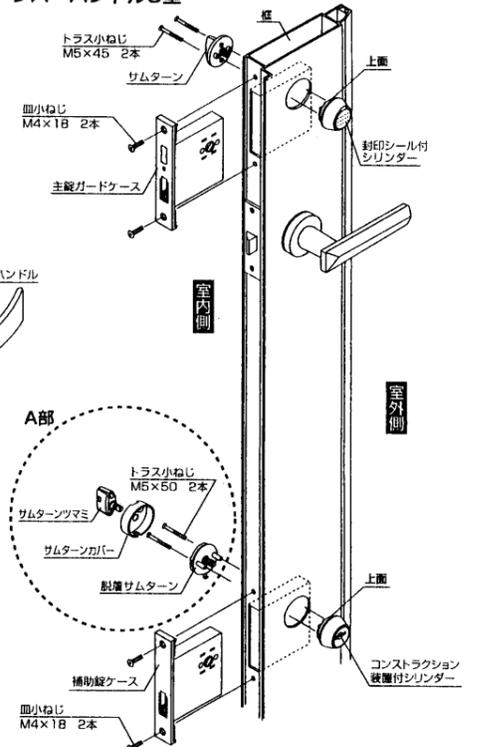
プッシュプルB型



レバーハンドル5型



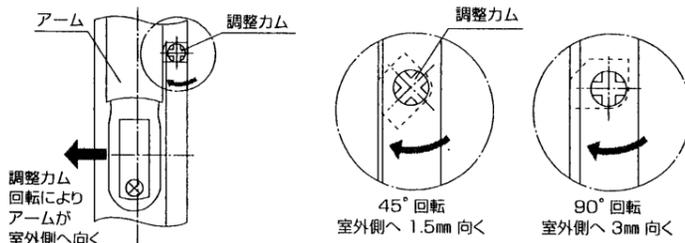
レバーハンドルC型



ガード錠用ストライク調整方法

建て付けが悪い、扉が下がってきた等の理由で、ガードボルトがアームの穴に入らない場合は、受けの本体に内蔵されている調整カムをドライバーで回すだけで簡単に調整可能です。扉の状態に合わせて選択してください。

【注意】調整カムを初めの位置から無理やり反時計回りへ回したり、また、初めの位置から90°以上無理やり回さないでください。調整カムが壊れ、調整ができなくなる場合があります。



コンストラクション装置について

コンストラクション装置付シリンダーは、施工の際、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後お施主様専用のキーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はコンストラクションキーでは開閉できなくなります。封印シール付シリンダーは、コンストラクション装置が組み込まれていない為封印シールが貼ってあります。施工後、シールをはがし作動を確認した後、御施主様にお引き渡しください。